

お墓のくぼみは何？ 水鉢・水受けの意味と使い方

知ってますかお墓のこと①

皆さんはご自宅のお墓をじっくり見たことはありますか？お墓は様々なパーツで組み合わされています。細かい説明は省きますが、じっくり観察すると線香立ての上に丸いくぼみがあります。このくぼみはいったい何なのでしょう？



実はこのくぼみは水受けと言います。そしてこのくぼみを作っている四角い部分を水鉢と言います。水鉢とはその名の通り、お墓に納骨されている先祖や故人に水を供えるための器です。仏教の教えでは、先祖の魂は食べ物をとりません。その代わりにお線香の香りと、水が食べ物になります。その水を浄水と言い、清らかな水でなくてはなりません。したがって水鉢に水を張って先祖の霊に水を供えることはとても重要なのです。さらに水鉢のへこんでいる部分を水受けと言いますが、この水受けに水を入れる際にはできたら柄杓を使います。ペットボトルに入った水をそのまま注ぐのは先祖に対して失礼に当たりマナー違反です。

ところで、なぜ水受けに水を供えるのか。それはお墓に供えるものは五供（ごくう）と言って、具体的にはお花、線香、灯燭（とうしょく）、浄水、飲食（おんじき）です。その意味からお墓に水をお供えするのはお花、線香、灯燭（とうしょく）、浄水、飲食（おんじき）です。その意味からお墓に水をお供えするのはお花、線香、灯燭（とうしょく）、浄水、飲食（おんじき）です。さらに飲食（おんじき）とはいわゆる食べ物のことで、故人は食べ物は実際には食べませんがお経に「色と香りで食す」と書かれている通りお供えされた物の色とその香りを食べ物としています。さらにお墓参りで米をお供えする方もおられますが、これも五供（ごくう）の中の飲食（おんじき）に当たります。水やお米を供えることはお施餓鬼（おせがき）と言いご先祖以外に縁が叶わず浄土に往生できなかった靈魂へ施すという行為のもなり、浄土宗の考え方のみんな平等に共に生きる（共生）にもなる大変尊い行いになります。さらに調べていくとお米を供えることについての行為に関してこんな事も載っていました『仏舎利をまくという意味で仏舎利の力を借りて死者の魂を浄化させるという意味があると考えられています』しかしこの考えは神事で邪気を払うため、また神饌（しんせん）として神前にまき散らす米と混同していると思われるので、神事と仏教を混同しないように気を付けたいものです。

護持会費のご納入をお願いします

（振込先）

福山市農協瀬戸支店 支店番号：8047-602

口座番号：2216079 極楽寺護持会 鶴山豊教

（振込手数料は振込される方のご負担となります）

令和7年（2025年）2月18日（土）まで



浄土宗のお仏壇の祀り方と教え①



お仏壇は極楽浄土の姿を現していますご家庭内において阿弥陀仏やご先祖様が見守り下さるお姿です。どうぞ1日に1回は手を合わせ、ご先祖様と語り心落ち着ける習慣をつけましょう。

ご本尊様 (阿弥陀仏)

阿弥陀仏は、浄土宗の信仰の対象となる仏様で西方浄土の教主です。お仏壇の最上段中央のお祀りします。

脇侍 (善導大師・法然上人)

お仏壇の最上段、阿弥陀仏の両脇にお祀りします。向かって右が善導大師・左側が法然上人です。善導大師

は中国の唐の時代に、お念仏の教えを弘めた方です。故に高祖と言います。法然上人は言わずもがな浄土宗をお開きになられた宗祖ですが、それは右の善導大師のお書きになった書物によって導かれて浄土宗をお開きになりました。そして善導大師は体の下半分(下半身)が阿弥陀様と同じ金色(半金色)のお姿をされ、右上には口から仏様が現れています。法然上人は人々にお念仏の教えを弘められているお姿で真っ黒な墨染の衣をまとっています。(つづく)



子そだて奮闘記

年末も近づき、11月生まれの和香菜は今年が七五三でした。

極楽寺で七五三祈願をして、近くの写真屋さんへ記念の写真を撮りに行きました。写真はさすが女の子というくらい和服も含めてお姫様一色の写真になりました。毎日大きなランドセルを背負い、学校帰りにはお花を摘んで帰るメルヘンなところがあるのが誰に似たのかと妻と時々話しています。長男まさのりは体も一段と大きくなりました。先日は小学校の学習発表会でした。集団の中でリコーダーを吹くまさのりは、凛々しくたくましくも見えました。

